

令和7年度事業について

筑前町地域公共交通会議

● 事業の概要

- 交通事業者との対話により、計画策定後のニーズ/課題を把握するとともに利用促進や共同の施策について検討する
- 引き続き中学生へのモビリティマネジメント施策を実施

事業項目	対象者 (実施予定時期)	目的	具体項目
関係者ヒアリング調査	・ 交通事業者 (今年度6月下旬～8月上旬ころ)	・ 運行実績(利用者数等)の把握 ・ 運行に関する課題の把握 ・ 実施施策(お祭との連携、利用促進策等)に関する意見収集・調整 ※関係する交通事業者のみ	○現状の経営状況、課題 ○連携可能な取り組み事項
利用促進のためのPRイベントの実施	ど～んとかがし祭参加者 (11月2日:祭開催日)	・ お祭参加者の公共交通利用の促進による渋滞緩和や駐車場不足の解消(来場者の移動の選択肢拡大) ・ ドライバー不足など公共交通事業者に共通する課題解決 ・ 公共交通に関する意識変容	(予定) ○ど～んとかがし祭本祭来場者の公共交通利用促進 ○公共交通専用ブースでの情報発信等
利用促進策の検討・実施 (商業施設・観光施設と連携)	・ チョイソコちくちゃん利用者 (今年度1～2月ころ)	・ 商業施設や観光施設と連携し公共交通利用の促をめざす ・ 土曜・祝日の利用者増加	(予定) ○買い物ツアー ○観光情報発信ガイドツアーなど
中学校調査 高校生モニタリング調査	・ 町内中学校の3年生 (進路を具体的に検討する秋ころ) ・ 高校1・2年生 (今年度秋ころ)	・ 高校への進学後の公共交通の利用可能性や、公共交通充実度による高校の選択意向を把握 ・ 高校通学ガイドの効果検証 ・ 高校通学ガイドの更新(必要も応じて判断)	○公共交通の周知、情報提供 ○今後のMMの可能性調査 ○高校通学ガイドによって高校進学の手段選択に影響があったか

●各交通事業者様への依頼事項

- ・ 年間利用者数等のデータをご提供いただけますでしょうか。(計画に設定されている数値目標のモニタリングのため)
- ・ 依頼データの詳細の内容については、ヒアリング日程調整時等にご連絡させていただきます。